

電気通信大学 平成17年度シラバス

授業科目名	韓国朝鮮語第一		
英文授業科目名	Elementary Korean I		
開講年度	2005年度	開講年次	1年次
開講学期	1学期	開講コース・課程	夜間主コース
授業の方法		単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目ⅠⅠ		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	金 世中		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ

【主題および達成目標】
日本語は韓国語と文法的によく似ています。この授業では韓国語の初級を目指して、会話、作文、解釈の中で普通間違いやすいところを中心に授業を進めたいと思います。

【前もって履修しておくべき科目】

【前もって履修しておくことが望ましい科目】

【教科書等】
テキスト 『ことばの架け橋』生越直樹・曹喜徹著（白帝社、2000） 参考書や推薦図書については、授業の中で紹介します。

電気通信大学 平成17年度シラバス

【授業内容とその進め方】

授業回数	授業日	テキスト	授業内容
1	4/11(月)	オリエンテーション	
2	4/18(月)	第1課	母音
3	4/25(月)	第2課	子音
4	5/2(月)	第3課	終声
5	5/9(月)	第4課	連音化
6	5/16(月)	第5課	名詞文
7	5/23(月)	第5課	名詞文
8	5/30(月)	第6課	名詞文の否定と尊敬
9	6/6(月)	第6課	名詞文の否定と尊敬
10	6/13(月)	第7課	用言文
11	6/20(月)	第7課	用言文
12	6/27(月)	第8課	数詞・疑問詞
13	7/4(月)	第8課	数詞・疑問詞
14	7/11(月)		まとめ
15	7/25(月)		前学期試験

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

出席率など日常の授業参加の姿勢、小テスト、中間・期末試験、その他、宿題やレポートなどの平均点を下記の基準に従って評価します。

A (100~90)	G P A(4)
B (89~80)	G P A(3)
C (79~70)	G P A(2)
D (69~60)	G P A(1)
F (59点以下)	G P A(0)

全授業回数の1/3以上の欠席は失格となります。
遅刻3回は欠席1回分としてカウントします。

【オフィスアワー：授業相談】

相談や質問が有る場合は、基本的に授業後に話に来て下さい。

【学生へのメッセージ】

教員から与えられる一方的な授業ではなく学生の皆さんが積極的に取り組む参加型の授業にしたいので、予習と復習はもちろんおこと、欠席・遅刻のないようにがんばって、将来、世界に飛び出して活躍する下地を作ってください。

電気通信大学 平成17年度シラバス

【その他】